

登録コード	HM122801	開講年度	2026					
授業題目	精神医学特別研究				担当教員	鷺塚 伸介 他		
英文授業名	Research Thesis in Program for Psychiatry				副担当	本田 秀夫・篠山 大明		
単位数	10	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	
講義室				授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	該当							
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	(授業の達成目標)		
	2026HM医学分野初, 2025HM医学分野初, 2024HM医学分野初, 2023HM医学分野初							
	【専攻】医学・保健学研究の専門分野近傍の課題に対して新たな知見・技術を生み出す応用力				⇔	独創性の高い精神医学研究を遂行できるようになる。		
(2)詳細/Detailed information	精神医学に関する独創的な研究を遂行するために必要と思われる最新の動向と研究手法について理解する。							
(3)授業の概要/Overview of course	緻密な臨床的観察と症候の記述を中心とする精神病理学的手法から、最新の分子生物学的手法まで、精神疾患の研究手法は多岐にわたる。これらについて基本的な講義を行った後、教員とディスカッションを重ねて理解を深める。手技が必要なものについては実習も行う。							
(4)授業計画/Course plan	【鷺塚伸介】 精神病理学的研究，社会精神医学的研究を遂行するにあたって，研究計画の立て方，実際の研究の進め方について指導する。 【本田秀夫】 児童青年期精神医学研究，精神科疫学研究を遂行するにあたって，研究計画の立て方，実際の研究の進め方について指導する。 【篠山大明】 生物学的精神医学研究を遂行するにあたって，研究計画の立て方，実際の研究の進め方について指導する。必要な実験手技について基本的な実習も行う。							
(5)成績評価の方法・基準/Grading/evaluation method/evaluation criteria	成績については、テーマ設定、研究計画策定、研究遂行、データ分析と解釈、論文作成という一連のプロセスにおいて随時行われる教員とのディスカッションに基づいて評価される。教員に指示されたことが最低限できていれば可、教員に自身の考えを提案できるようであれば良、それが独創性が高い場合に優、教員を感心させるレベルであれば秀とする。							
(6)履修上の注意・事前事後学習の内容・テキスト・教材・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/Reference work(s)	積極的に問題意識を持ち、指導教員との議論を深める努力をしてほしい。							
(7)質問,相談への対応/Questions and requests for advice	演習時に随時受け付けるほか、オフィスアワーの時間にも対応する。 オフィスアワー 毎週火曜日12:15～13:00							
(8)授業の形式/Course format	授業計画の項を参照のこと。							